

経営上の問題点に 対する対応策について

経営上の問題点に対する対応策は「経費削減の推進」が89.9%と、9割の店舗で挙げられている。続いて「サービスの見直し」が84.8%、以下「仕入調達の見直し」72.2%、「プライベートブランド(PB)商品の充実・構成比の引き上げ」55.7%となっている。

(表3-①)

(表3-①)

順位		対応策の内容	割合(%)
平成28年度	平成27年度		
1	2	経費削減の推進	89.9
2	1	サービスの見直し	84.8
3	3	仕入調達の見直し	72.2
4	4	プライベートブランド商品の充実・構成比の引き上げ	55.7
5	5	他社との価格比較の徹底	29.1
6	6	その他の対応策	3.8

経費削減の推進の具体的内容は「省エネ機器の導入」が54.4%で最も多く、以下「広告宣伝費の見直し」38.0%、「人件費の削減」36.7%の順となった。

(表3-②)

(表3-②)

順位		推進内容	割合(%)
平成28年度	平成27年度		
1	2	省エネ機器の導入	54.4
2	1	広告宣伝費の見直し	38.0
3	3	人件費の削減	36.7
4	4	電力調達方法の見直し	7.6
5	5	その他	1.3

高齢者・福祉対策の 取り組みについて

高齢者・福祉対策として取り組んでいることは「高齢者・障がい者専用駐車場の設置」が80.3%で最も多く、以下「高齢者・障がい者専用トイレの設置」61.8%、「車イスの設置」

通路の確保」と「呼び出し用ブザー等の取付」が50.0%、「入口の工夫」28.9%の順となっている。

(表4)

(表4)

順位		取り組みの内容	割合(%)
平成28年度	平成27年度		
1	1	高齢者・障がい者専用駐車場の設置	80.3
2	3	高齢者・障がい者専用トイレの設置	61.8
3	2	車イスの設置、通路の確保	50.0
3	4	呼び出し用ブザー等の取付	50.0
5	6	入口の工夫(スロープ等の設置)	28.9
6	7	高齢者・障がい者への割引・特典の付与	19.7
6	5	宅配サービス	19.7
8	8	特に具体的な取り組みはしていない	7.9
9	9	その他	1.3



防災・減災対策の 取り組みについて

防災・減災対策の取り組みについて

は「防災訓練の実施」が86.8%と最も多く、以下「被災時対応マニュアルの作成」73.7%、「避難誘導案内の設置」68.4%、「避難施設の設置、避難場所の確保」36.8%の順となっている。

防災・減災対策は前年度とまったく同じ順位となっており、防災訓練等で習熟度を高め、お客様を無事に避難させる取り組みを重視していることがうかがえる。

(表5)

(表5)

順位		取り組みの内容	割合(%)
平成28年度	平成27年度		
1	1	防災訓練の実施	86.8
2	2	被災時対応マニュアルの作成	73.7
3	3	避難誘導案内の設置	68.4
4	4	避難施設の設置、避難場所の確保	36.8
5	5	BCP(事業継続計画)の策定	32.9
6	6	建物の耐震化(強化)	17.1
7	7	飲食料品の備蓄	14.5
8	8	什器・ガラス・照明類の飛散防止	9.2
9	9	特になし	2.6